

4、精神部会

【目的】 精神障がいの方が、住み慣れた地域を拠点とし、ご本人の意向に即して充実した生活を送ることができるよう、医療・保健・福祉等で連携して支援が行える体制を構築していく。更に啓発活動等を行い、安心して暮らし続けていける地域づくりを目指す。

精神部会

●精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議
退院支援、地域への啓発、地域資源の充実等、必要な課題検討を行い、地域づくりを行っていく。そのために、2つの委員会を設けて課題検討を行う他、部会全体で以下の様な取り組みを実施していく。

①第2回で「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに関する学習会」を実施。

②長野県自立支援協議会地域移行支援部会や精神障がい者地域生活支援コーディネーター等連絡会議の内容について共有し、他圏域の取組みも参考にしていく。

地域移行支援委員会

●第2回で実施した「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムに関する学習会」の内容を踏まえ、過去に委員会内で実施した精神科病院の実態調査の結果から、北信病院の1ケースを対象に事例検討を行う。今後、この事例を通じて地域における課題を抽出し、部会内での取り組みにどのように反映できるかを併せて検討していく。

普及啓発委員会

●安心して暮らし続けていける地域づくりを目指し、地域に向けた啓発を行うため、広報紙の作成に向けて検討を行っている。
●相談支援の一つのツールとして以前作成した資源マップの改定も今後検討を行う。